

多職種連携

2020年度「緩和ケア IPW研修会」参加者募集

主催：彩の国連携力育成プロジェクト（埼玉県立大学・城西大学・埼玉医科大学・日本工業大学・埼玉県）
後援：埼玉県医師会、埼玉県歯科医師会、埼玉県薬剤師会、埼玉県看護協会、埼玉県理学療法士会、
埼玉県栄養士会、埼玉県社会福祉士会、介護支援専門員協会、埼玉県公認心理師会

緩和ケアにおける“患者さんの生活の質”，“ケアの質”，“医療の質”を高めるために、「地域包括ケアシステム」、「地域共生社会」、「在宅医療介護」で必須とされる**多職種連携**。本研修会では、緩和ケア多職種連携のための“**連携力**”の育成、また、“**遠隔連携**”方法について検討します。

日時：2020年11月21日（土）9:30～16:30

会場：Zoom（Web会議システム）

参加費：無料

研修会内容

緩和ケアに特化した利用者中心の統合されたケアを創造するために、「利用者・地域の問題解決プロセス」の模擬的**多職種連携演習**（緩和ケアIPW演習）を通して、緩和ケアにおける「チーム形成プロセス」、および「組織や機関間・地域連携プロセス」にも意図的に目を向け、より良い緩和ケアIPWの方法やあり方を考える機会とします。また、新型コロナウイルスの新常態を見据え、「**遠隔連携**」方法についても参加者の皆様と一緒に考えたいと思っております。

- ・緩和ケアと多職種連携（IPW：Inter-professional Work）の基本（講座）

- ・緩和ケアIPW演習（模擬患者を活用した多職種チーム活動）

※しっかりとファシリテートしますので、安心してご参加ください。

※「利用者中心性」「チーム形成能力」「メンバー相互理解・尊重」の連携力の育成を目指します。

※「遠隔連携」の利点・課題・解決案等についても、参加者の皆様と一緒に検討したいと思っております。ご協力をお願いいたします。

申し込み方法

1) 申込方法：以下のURLまたは右のQRコードから申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/235cec02126844>

2) 申込必要事項（下記を明記してお申し込みください）

①氏名、②専門職種、③所属・部署（勤め先）、④連絡先（TEL、E-mail）

3) 定員：計20名（各専門職種3～4名程度） ※PC使用に限ります（タブレット不可）

※多職種のチーム構成とするために専門職種ごとの参加人数を限定させていただきます

※埼玉県内の保健医療福祉施設等に従事する方を優先させていただきます

4) 締め切り：2020年11月13日（金）13:00 ※定員になり次第締め切り（先着順）

＜研修会担当者＞ 村田 勇（城西大学）・細谷 治（城西大学・日本赤十字社医療センター）
白幡 晶（城西大学）・田口孝行（埼玉県立大学）



彩の国連携力育成プロジェクトは、埼玉県立大学を代表校として、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学および埼玉県が協働した「文科省の大学間連携教育事業」において、平成28年度までに学部教育における「**連携力育成教育プログラム（IPEプログラム）**」の開発と実践に漕ぎつけたプロジェクトです。その後、連携力育成を目指した事業を継続的に実施することの協定を再締結し、学部IPEプログラムを基に連携について意図的に考え、実践的な多職種連携が行える能力（連携力）を育成するための“**実践者向けIPEプログラム**”としても構築・発展させました。

※彩の国連携力育成プロジェクト (<https://www.spu.ac.jp/academics/ipe/tabid332.html>)

お問い合わせ先：kikaku@spu.ac.jp